



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 川澄化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7703 URL http://www.kawasumi.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊野 猛司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 請川 浩一 TEL 03-5769-2600
 四半期報告書提出予定日 2020年7月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,124	△10.4	188	△45.3	205	△40.5	124	△29.0
2020年3月期第1四半期	5,721	1.0	343	—	345	507.3	175	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 659百万円 (37.6%) 2020年3月期第1四半期 479百万円 (346.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	6.01	—
2020年3月期第1四半期	8.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	44,480	39,424	88.5
2020年3月期	44,130	38,992	88.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 39,374百万円 2020年3月期 38,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.50	—	11.00	18.50
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日 (2020年7月31日) 公表いたしました「剰余金の配当 (中間配当無配) に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△1.5	1,000	54.3	1,100	38.2	800	△42.7	38.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	22,948,003株	2020年3月期	22,948,003株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,279,844株	2020年3月期	2,279,844株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	20,668,159株	2020年3月期1Q	20,615,260株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

現行の中期経営計画も2年目が終了いたしました。一部不採算製品の撤退も完了し、新製品の製造販売承認取得も予定通り進んでおります。一方で新製品を収益源として育てていくにはまだ課題は残されており、中期経営計画最終年度となる当連結会計年度においても積極的な課題への取組みを続けてまいります。

① 体外循環事業の見直し

人員適正化、拠点統廃合、不採算製品からの撤退が完了いたしました。

② 血管内分野の拡大と新分野への進出

・新製品上市

2020年3月期には腹水濾過濃縮器マスキュア、川澄ジャバラ大腸ステントなどの承認を取得し、限定施設での観察研究を行ってまいりました。本年度から全国の施設への販売を開始します。

・ステントグラフトの海外展開

新型コロナウイルス感染症の影響で一部症例延期なども発生しております。販売対象国の経済活動再開に伴い、感染防止対策を徹底した上でプロモーション活動を進めております。

・消化器製品の販売促進

胆管ステントの全国販売から1年が経過し、臨床現場から要望されていた留置期間の長い症例が増えてきたことでエビデンスの集積も進んできました。今後、販売資料の充実により、更なる拡販を行ってまいります。

③生産性の向上

総合設備効率を導入し、国内、タイの工場で連携して生産効率の向上を図っています。また渡航自粛の影響下でもスマートグラスなどを用いて、移管製品の立ち上げや新規装置導入等、国内外の隔たりなくスピード感を持って取り組んでいきます。

<新型コロナウイルス感染症に対する取組みおよびリスク情報>

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対策として、国内外にある全事業所において感染拡大の防止に努め、お客さま・従業員の安全確保を最優先に対応を進めております。今後とも、医療機器製品の安定供給確保に努めるとともに、医療現場で尽力されている全ての関係者を支えるべく全力をあげてまいります。

当社の現状における感染予防対策および働き方は以下の通りです。

<実施中の感染予防対策について>

- ・出勤前に必ず検温、体調確認を行う事（発熱等の体調不良が見られる場合は自宅静養）
 - ・ソーシャルディスタンスの確保、換気の悪い場所で仕事をしないこと、手指消毒、咳エチケットの徹底
 - ・国内、海外の出張の原則禁止及び会議等の電話・Web会議等へのシフト
- 大分県及び海外（タイ）に所在する工場においては、上記に加えて以下の対策を取っております。
- ・部外者の入場制限、入場が必要な部外者については、検温・マスク着用の確認と記録
 - ・感染発生施設への出入り調査等と該当者に対する自宅待機等予防措置

<働き方について>

- ・本社、営業拠点の従業員は在宅勤務・時差出勤を奨励（米国拠点は在宅勤務実施中）

当第1四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、透析用血液回路やAVF針（翼付動静脈針）等の販売が増加したものの、構造改革による撤退品（国内ダイアライザー等）や生理食塩液等の販売が減少したほか、新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動自粛もあり、前年同期に比べ5億96百万円減の51億24百万円（前年同期比10.4%減）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ3億90百万円減の35億29百万円（同10.0%減）、海外売上高は、前年同期に比べ2億6百万円減の15億94百万円（同11.5%減）となりました。

<売上総利益・営業利益>

販売減少の影響により、売上総利益は前年同期に比べ1億75百万円減の18億15百万円（同8.8%減）となりました。

販売費及び一般管理費は、構造改革による経費削減および新型コロナウイルス感染症に伴う営業活動自粛による販売費の減少等により、前年同期に比べ19百万円減の16億27百万円（同1.2%減）となりました。

これにより、営業利益は、前年同期に比べ1億55百万円減の1億88百万円（同45.3%減）となりました。

<経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益>

経常利益は、前年同期に比べ1億39百万円減の2億5百万円(同40.5%減)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ50百万円減の1億24百万円(同29.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 血液及び血管内関連

新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動自粛で販売が減少したこと等により、売上高は、前年同期に比べ3億47百万円減の23億78百万円(同12.7%減)、セグメント損益は、前年同期に比べ1億86百万円減の△26百万円(前年同期は1億59百万円の利益)となりました。

② 体外循環関連

透析用血液回路やAVF針(翼付動静脈針)等の販売が増加したものの、構造改革による撤退品(国内ダイアライザ一等)や生理食塩液等の販売が減少したことにより、売上高は、前年同期に比べ2億49百万円減の27億45百万円(同8.3%減)、セグメント利益は、前年同期に比べ30百万円増の2億14百万円(同16.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億49百万円増の444億80百万円となりました。

流動資産は、主として商品及び製品の増加により、3億50百万円増の310億21百万円となりました。

固定資産は、主として投資有価証券の増加および減価償却により、1百万円減の134億59百万円となりました。

流動負債は、主として引当金の減少により、1億61百万円減の28億46百万円となりました。

固定負債は、主として退職給付に係る負債の増加により、78百万円増の22億8百万円となりました。

純資産は、主として為替換算調整勘定の増加により、4億31百万円増の394億24百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は88.5%となり、前連結会計年度末と比べ、0.2ポイント増となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ21億60百万円増の209億54百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ24百万円増の6億19百万円となりました。主な内容は、売上債権の増減額の3億55百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ55百万円減の△1億78百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の1億78百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ72百万円減の△2億18百万円となりました。主な内容は、配当金の支払による支出の2億16百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回公表の予想を変更しておりません。

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響については、現時点において把握可能な情報を基に、国内における緊急事態宣言解除ならびに海外における経済活動再開の動き等足下の状況が当面継続するものとして算出しております。今後の実際の感染拡大の状況や、国内外の経済動向、為替相場の変動など様々な要因により、実際の業績等は変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,597	20,954
受取手形及び売掛金	5,279	5,021
商品及び製品	2,232	2,562
仕掛品	593	603
原材料及び貯蔵品	1,287	1,389
前払費用	166	206
その他	515	284
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	30,670	31,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,955	3,889
機械装置及び運搬具(純額)	1,504	1,419
その他(純額)	3,662	3,699
有形固定資産合計	9,121	9,008
無形固定資産	388	364
投資その他の資産		
投資有価証券	3,541	3,744
繰延税金資産	168	99
その他	263	265
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	3,950	4,085
固定資産合計	13,460	13,459
資産合計	44,130	44,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,055	1,282
未払法人税等	197	40
引当金	233	5
その他	1,522	1,517
流動負債合計	3,008	2,846
固定負債		
退職給付に係る負債	1,774	1,842
その他	355	365
固定負債合計	2,129	2,208
負債合計	5,137	5,055

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,773	6,773
利益剰余金	26,239	26,136
自己株式	△1,873	△1,873
株主資本合計	37,781	37,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,253	1,394
為替換算調整勘定	0	387
退職給付に係る調整累計額	△90	△85
その他の包括利益累計額合計	1,163	1,696
非支配株主持分	47	50
純資産合計	38,992	39,424
負債純資産合計	44,130	44,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,721	5,124
売上原価	3,730	3,308
売上総利益	1,990	1,815
販売費及び一般管理費	1,646	1,627
営業利益	343	188
営業外収益		
受取利息	13	2
受取配当金	23	26
作業くず売却収入	12	10
その他	3	17
営業外収益合計	52	57
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	40	33
持分法による投資損失	2	0
減価償却費	4	4
その他	2	1
営業外費用合計	51	39
経常利益	345	205
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	17
構造改革費用	24	—
特別損失合計	24	17
税金等調整前四半期純利益	320	187
法人税、住民税及び事業税	5	26
法人税等調整額	140	35
法人税等合計	146	62
四半期純利益	174	125
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	175	124

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	174	125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	240	141
為替換算調整勘定	△10	388
退職給付に係る調整額	75	4
その他の包括利益合計	304	534
四半期包括利益	479	659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479	656
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	320	187
減価償却費	382	353
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2	17
引当金の増減額 (△は減少)	△218	△227
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△29	34
受取利息及び受取配当金	△37	△29
支払利息	0	0
持分法による投資損益 (△は益)	2	0
売上債権の増減額 (△は増加)	339	355
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5	△376
仕入債務の増減額 (△は減少)	54	197
その他	△204	215
小計	607	728
利息及び配当金の受取額	46	34
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△58	△143
営業活動によるキャッシュ・フロー	595	619
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	3
有形固定資産の取得による支出	△94	△178
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△29	△3
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123	△178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	—
配当金の支払額	△143	△216
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△145	△218
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	138
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	321	360
現金及び現金同等物の期首残高	18,472	20,593
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,793	20,954

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	2,726	2,995	5,721	—	5,721
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,726	2,995	5,721	—	5,721
セグメント利益	159	183	343	—	343

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	2,378	2,745	5,124	—	5,124
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,378	2,745	5,124	—	5,124
セグメント利益又は損失 (△)	△26	214	188	—	188

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年7月31日開催の取締役会において、以下のとおり、住友ベークライト株式会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対し本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、当取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続を経て、当社を完全子会社とすることを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

1. 公開買付者の概要

(1) 名称	住友ベークライト株式会社	
(2) 所在地	東京都品川区東品川二丁目5番8号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤原 一彦	
(4) 事業内容	各種合成樹脂、同製品の製造・販売等	
(5) 資本金	37,143百万円（2020年3月31日現在）	
(6) 設立年月日	1932年1月25日	
大株主及び持株比率 (7) (2020年3月31日現在) (注1)	住友化学株式会社	22.33%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	9.87%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	6.48%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	4.89%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社・三井住友信託退給口	1.86%
	株式会社三井住友銀行	1.85%
	株式会社かんぼ生命保険	1.63%
	GOVERNMENT OF NORWAY （常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店）	1.40%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	1.34%
JP MORGAN CHASE BANK 385151 （常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部）	1.26%	
(8) 公開買付者と当社の関係		
資本関係	公開買付者は、当社株式4,762,980株（所有割合（注2）：23.05%）を所有しており、当社を持分法適用関連会社としております。	
人的関係	本日現在、当社の取締役11名のうち1名が公開買付者の常務執行役員を兼務しております。	
取引関係	特筆すべき取引関係はありません。	
関連当事者への該当状況	当社は、公開買付者の持分法適用関連会社であり、関連当事者に該当します。	

(注1) 公開買付者が2020年6月24日に提出した第129期有価証券報告書より引用しております。

(注2) 「所有割合」とは2020年6月30日現在の発行済株式総数（22,948,003株）から、同日現在の当社が所有する自己株式数（2,279,844株）を控除した株式数（20,668,159株）に対する割合（少数点以下第三位を四捨五入）をいいます。

2. 本公開買付の概要

(1) 買付け等をする株券の種類

普通株式

(2) 買付け等の価格

普通株式1株につき、金1,700円

(3) 買付け予定の株券等の数

買付け予定数	15,905,179株
買付け予定数の下限	9,015,900株
買付け予定数の上限	—

(4) 買付け等の期間

2020年8月3日から2020年9月30日まで(40営業日)

(5) 公開買付開始公告日

2020年8月3日